

2020 年度

Academic Year 2020

名古屋大学大学院生命農学研究科
博士前期課程

外国人留学生募集要項

Guidelines for Admission of the Foreign Students
to the Master's Program

名古屋大学大学院生命農学研究科

Graduate School of Bioagricultural Sciences

Nagoya University

名古屋大学大学院生命農学研究科のアドミッション・ポリシー

(1) 入学者受入れの方針

生命農学を探究するために必要な学力を有し、高い専門性を持った指導者や技術者として、知識と能力を社会に役立てようという志をもつ国内外の人材を求めています。

(2) 選抜の基本方針

「生命農学関連専門科目の知識・理解力と論理的思考力・応用力」を学力検査によって、「英語能力」を外部試験成績によって評価します。また、「志望する研究分野に対する明瞭な志向と勉学への熱意」および「その分野に関連する基本的な知識と理解力」を面接・口述試験によって評価し、入学者を選抜します。

個人情報の取り扱いについて

出願にあたって提供された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、入学選抜、合格発表、入学手続及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理を行うためのみに利用します。

また、取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外に使用いたしません。

Treatment of information on individuals (at Nagoya University)

Any information regarding individuals which has been obtained from application documents, shall be used for the purposes of notifications concerning the application in hand, entrance examinations, announcements of results of entrance examinations, enrollment procedures and any other items subsidiary to these situations. It will also be used for the administration of the school register and for academic records connected with student academic affairs after enrollment. Furthermore, any information obtained concerning individuals will be treated appropriately, and shall never be used for any reason other than its administrative purpose.

2020 年度本研究科博士前期課程に入学させる外国人留学生を下記により募集する。

1. 出願資格

次の各号の一に該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び 2020 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者及び 2020 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2020 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2020 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2020 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2020 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2020 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- (9) 外国において学校教育における 15 年の課程若しくは我が国において外国の大学の課程（その修了者が学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2020 年 3 月 31 日までに 22 歳に達している者

(注) 出願資格(9)、(10)により出願する者は、あらかじめ本研究科教務学生係へ照会し、所定用紙を 2019 年 10 月 11 日（金）（郵送の場合 16 時必着）までに提出すること。

2. 募集人員 若干名

3. 専攻及び研究室

専 攻	研 究 室
森林・環境資源科学	土壌圏物質循環学 森林環境資源学 森林水文・砂防学 森林生態学 森林保護学 森林資源管理学 森林社会共生学 植物土壌システム 森林化学 循環資源利用学 木材物理学 木材工学 生物システム工学
植物生産科学	植物生理形態学 植物遺伝育種学 作物科学 作物ストレス制御 園芸科学 植物病理学 植物免疫学 耕地情報利用 食料経済学 植物遺伝子機能

	ゲノム農学 植物ゲノム育種 生物産業創出 熱帯生物資源 生物遺伝情報 実践アフリカ開発 実践アジア開発
動物科学	動物遺伝育種学 ゲノム・エピゲノムダイナミクス 動物形態学 動物統合生理学 動物生殖科学 動物栄養科学 動物生産科学 鳥類バイオサイエンス 水圏動物学 資源昆虫学 害虫制御学
応用生命科学	生物有機化学 生物活性分子 天然物ケミカルバイオロジー 高分子生物材料化学 食品機能化学 応用酵素学 分子生物学 分子細胞制御学 分子生体制御学 動物細胞生理学 栄養生化学 土壌生物化学 応用微生物学 植物情報分子 生物化学 ゲノム情報機能学 光合成科学 分化情報制御 動物細胞機能 植物細胞機能

4. 志望専攻及び研究室について

志望専攻・研究室については、「3. 専攻及び研究室」から選択すること。

(研究内容及び教員一覧参照)

なお、専攻・研究室の志望は第2志望まで認められ、第2志望はいずれの専攻・研究室からでも選ぶことができる。

5. 出願期間

2019年11月26日(火)から11月29日(金)(郵送の場合は16時必着)まで

受付時間：9時から16時まで(11時30分から13時30分は除く)

6. 出願書類

提出書類	
(1) 入学志願票、写真票及び受験票	本研究科ホームページから所定の様式をダウンロードし、作成すること
(2) 履歴書(外国人用)	本研究科ホームページから所定の様式をダウンロードし、作成すること (日本国籍を有しない者のみ提出。ただし、日本の大学を卒業又は卒業見込みの者は不要)
(3) 写真	出願前3か月以内に撮影のものを、写真票に貼付すること。
(4) 成績証明書	学部(教養課程を含む)の成績を証明するもの ※日本語あるいは英語で書かれていない場合は、英訳版を添付すること。
(5) 学位証明書(卒業証明書 あるいは卒業見込証明書)	※中国の大学を卒業した者は下記注意事項を参照のこと。
(6) TOEFLまたはTOEICの スコアシート	必ず3頁の「8. 考査実施方法」の「(3) 外国語(英語)試験におけるスコアシートの提出」を参照のこと
(7) 在留カードの写し(両面)	日本国籍を有しない者のみ提出(日本国永住許可を得ている者を除く。)
(8) 入学検定料	30,000円 郵便普通為替で納入すること。購入方法の詳細は下記郵便局ホームページにて確認すること。 http://www.post.japanpost.jp/bank/exchange/ なお、 <u>指定受取人住所・氏名欄は記入しないこと。</u>

(9) 領収証書(控)・領収証書	本研究科ホームページから所定の様式をダウンロードし、作成すること (<u>氏名のみ</u> 記入すること)
(10) あて名票	本研究科ホームページから所定の様式をダウンロードし、作成すること
(11) 受験票返送用封筒	定形の長形 3 号封筒 (12×23cm) に受験票を必ず受け取ることができる住所を記入の上 374 円切手を貼付ること

- * 中国の大学卒業者は、中国政府機関直轄の財団である『中国教育部学位与研究生教育发展中心 (CDGDC)』から発行される認証書を印刷し、他の出願書類とともに提出すること。
 認証書発行に関する手続きの詳細については CDGDC のホームページ (<http://www.cdgdc.edu.cn>) で確認すること。発行に時間がかかる場合もあるため、手続きは早めに行うこと。
 なお、過去 1 年以内に CDGDC を通じて本研究科に当該書類を提出した者は、教務学生係に相談すること。

7. 出願手続

出願者は、6.の提出書類を添えて出願期間内に本研究科に提出すること。
 なお、出願手続後の書類の書き換え及び検定料の払い戻しはできない。

8. 考査実施方法

(1) 筆記試験日時

科 目	日	時 間	備 考
専 門 科 目	1 月 7 日(火)	10 時 00 分から 13 時 00 分まで	全 専 攻

(2) 筆記試験科目及び選択方法

専 門 科 目

別紙「筆記試験科目及び選択方法 (専門科目)」による。

(注) 出願時に申請した専門科目は変更できないので留意すること。

(3) 外国語 (英語) 試験におけるスコアシートの提出

外国語 (英語) の試験については、TOEFL または TOEIC のスコアによる判定を行う。(出願期間を考慮して余裕をもって受験すること。)

① 試験の方法

TOEFL または TOEIC あるいは両方のスコアシートを提出すること。筆記試験は実施しない。
 TOEFL または TOEIC の得点は以下の方法で算出したものを外国語得点として採用する。TOEFL 及び TOEIC 両方のスコアシートを提出した場合は換算後、いずれか高い方の得点を採用する。

■ TOEFL を利用した場合：

英語得点 = $50 + (\text{TOEFL-iBT スコア} - 50) \times 5/3$ (100 点以上は 100 とする)

■ TOEIC を利用した場合：

英語得点 = $\text{TOEIC スコア} / 10$

※ ただし換算された英語得点が 50 点未満の場合は不合格となる。その場合でも検定料の返還は行わないので注意すること。

② 対象となるスコア

TOEFL-iBT および TOEIC (Listening & Reading Test に限る) のいずれかの試験の成績を採

用する。団体用の TOEFL-ITP, TOEIC-IP テスト, TOEIC (Speaking & Writing Test), TOEIC(Speaking Test)および TOEIC(Bridge Test)は認めない。なお、留学生で TOEIC-PBT のスコアを有している者は予め教務学生係に相談すること。

③ スコアシートの提出

TOEFL については、「Examinee Score Report」(受験者用控えスコア票)の原本を出願時に提出すること。TOEIC については、「Official Score Certificate」(公式認定証)の原本を出願時に提出すること。

※TOEFL の「Examinee Score Report」(受験者用控えスコア票)の原本の返却を希望する者は、封筒〔長形 3 号 12×23cm〕にあて名を書き、切手 (374 円) を貼付のうえ提出すること。(出願書類を郵送する者は、受験票の送付用封筒とは別に提出すること)
なお、TOEIC 「Official Score Certificate」(公式認定証)の返却は行わないので注意すること。

④ スコアシートの有効期限

入学試験実施日から過去 2 年以内 (2018 年 1 月 7 日以降) に実施され、出願時に提出可能なものを有効とする。

(4) 試験場

名古屋大学大学院生命農学研究科 (農学部) 市バス「名古屋大学」、地下鉄「名古屋大学」駅下車、又は地下鉄「東山公園」駅下車南へ 500m

(5) 第 1 次合格者発表

1 月 7 日(火)18 時頃、本研究科の掲示板に掲示する。

第 1 次合格者については、口述試験を行う。

(6) 口述試験

1 月 8 日(水)に各専攻別に第 1 志望の研究室を中心に行う。なお、試験時間等については、第 1 次合格者発表時に掲示する。

第 2 志望研究室の口述試験が必要と判定された者に対し、1 月 8 日(水)15 時から各専攻別に第 2 志望の研究室を中心に行う。なお、該当者については、1 月 8 日(水)14 時頃掲示板に掲示する。

9. 合格者発表

2020 年 1 月 8 日(水)夕刻、本研究科の掲示板に掲示し、生命農学研究科ホームページ (<http://www.agr.nagoya-u.ac.jp/>) に掲載する。後日郵送にて本人あて通知する。

10. 入学手続

(1) 入学手続については、2020 年 3 月初旬までに本人あて通知する。

(2) 入学料 282,000 円 (予定額)

(3) 授業料 前期分 267,900 円 (予定額)
(年 額 535,800 円 (予定額))

(注) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用される。

(4) 入学手続日は、2020 年 3 月下旬の予定

11. 注意事項

(1) 考査実施の細部については、試験当日掲示する。受験者は試験開始 20 分前までに試験室に入ること。

(2) 障害等があつて試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、2019 年 10 月 31 日(木)まで

に、次の3点を農学部教務学生係へ提出すること。

- 1) 受験上の配慮申請書（障害の状況，受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの，様式随意，A4サイズ）
- 2) 障害等の状況が記載された医師の診断書，障害者手帳等（写しでもよい）。
- 3) 障害等の状況を知っている第3者の添え書（専門家や出身学校関係者などの所見や意見書）。
- 4) 適宜それ以外の書類を添付しても構わない。

なお，受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は，出願期限までに問い合わせること。

12. その他

入学試験についての照会先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学農学部・生命農学研究科 教務学生係
電話 (052) 789-4299・4010
E-mail : kyomu@agr.nagoya-u.ac.jp

2019年9月

名古屋大学大学院生命農学研究科
<http://www.agr.nagoya-u.ac.jp>

※不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により，試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は，次のホームページ等により周知しますので，出願前や受験前は特に注意してください。

- ◇ 生命農学研究科受験生向けホームページ

URL http://www.agr.nagoya-u.ac.jp/jukensei/j_daigakuin.html

- ◇ 連絡窓口

名古屋大学農学部・生命農学研究科 教務学生係
TEL 052-789-4299・4010



筆記試験科目及び選択方法（専門科目）

専門科目	内 容 と 選 択 方 法
1 応 用 数 学	<p data-bbox="587 524 692 555"><内容></p> <p data-bbox="612 566 1417 640">専門科目の内容については生命農学研究科のホームページを参照すること。</p> <p data-bbox="612 651 1002 683">http://www.agr.nagoya-u.ac.jp/</p> <p data-bbox="612 954 1225 985">専門科目（1～24）の中から2科目選択すること。</p> <p data-bbox="555 1126 1433 1200">注：応用生命科学専攻で<u>下記研究室を志望する者は、専門科目（3, 4, 5, 7, 18）の中から2科目選択することが望ましい。</u></p> <ul data-bbox="651 1211 916 1368" style="list-style-type: none"> ・生物有機化学 ・生物活性分子 ・食品機能化学 ・高分子生物材料化学
2 材 料 力 学	
3 物 理 化 学	
4 有 機 化 学	
5 生 物 化 学	
6 遺 伝 学	
7 微 生 物 学	
8 細 胞 生 物 学	
9 植 物 生 理 学	
10 動 物 生 理 学	
11 動 物 形 態 学	
12 昆 虫 科 学	
13 生 態 学	
14 水 文 学	
15 土 壌 学	
16 森 林 資 源 学	
17 バイオマス科学	
18 天然高分子化学	
19 植物生産科学	
20 動物生産科学	
21 水産動物学	
22 植物保護学	
23 食料経済学	
24 国際農学	

「入学志願票」・「写真票」・「受験票」に受験予定専門科目を記入すること。

出願時に申請した専門科目は変更できないので留意すること。

Information for applicants for admission to the Master's Program, Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University, beginning in April 2020

1. Requirements for applicants:

Foreign applicants for admission to the Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University must have obtained official approval to study in Japan under the Japanese Immigration Control Law^{*1}, and must come under one of the following conditions:

(1) Applicants who have graduated (or will graduate by March 31, 2020) from a Japanese university or college.

(2) Applicants who have been awarded (or will be awarded by March 31, 2020) a Japanese official bachelor's degree.

(3) Applicants who have completed (or will complete by March 31, 2020) the 16-year course of formal education in their homeland or other country.

(4) Applicants who have completed (or will complete by March 31, 2020) the 16-year course of formal education in a foreign country, by taking Japan the correspondence courses offered by the schools and universities in a foreign country.

(5) Applicants who have completed (or will complete by March 31, 2020) in Japan one of the relevant courses at an educational institution that is recognized by the authorities of a foreign country as an institution offering undergraduate courses to finish the 16-year course of formal education of the country and is approved by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, Japan.

(6) Persons who have been conferred, or expect to be conferred by March 31, 2020, a degree equivalent to a bachelor's degree through attending an overseas university or other overseas school (limited to those whose education and research activities have been evaluated by persons who have been certified by the relevant country's government or a related institution, or have been separately designated by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology as being equivalent to such) and graduated from a program that requires 3 or more years to complete (Includes graduating from a program implemented by the relevant overseas school while living in Japan through distance learning, as well as graduating from a program implemented by an educational facility established with the relevant overseas country's school education system and has received the designation mentioned above).

(7) Applicants who have completed (or will complete by March 31, 2020) an advanced professional course of a professional training college. The course must fulfill the requirements set by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (e.g., offering a minimum of four years of education) and be recognized by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, as such. Applicants must have graduated from the course after the date of approval by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology.

(8) Applicants who have been approved by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, (1953 Ministry Bulletin Vol.5).

(9-1) Applicants who have completed 15-year course of formal education in a foreign country. It needs to be recognized by this Graduate School that the applicants have earned the necessary credits with satisfactory grades.

(9-2) Applicants who have completed in Japan one of the relevant course at an educational institution that is recognized by the authorities of a foreign country as an institution offering undergraduate courses to finish the 15-year course of formal education of the country and is approved by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, Japan. It needs to be recognized by this Graduate School that the applicants have earned the necessary credits with satisfactory grades.

NOTE: If necessary to be recognized by this Graduate School, applicants must ask the Student Affairs Section (see 11. (3)) for the details and submit the required documents by or on Friday, October 11, 2019.

(10) Applicants who are recognized by the Graduate School of Bioagricultural Science, Nagoya University to be equivalent in academic level to those graduating from a Japanese university*2 .

NOTE: *1:Applicants who have not obtained official approval by the time of application must obtain official approval before starting enrollment precedures.

*2:If necessary to be recognized by this Graduate School, applicants must ask Student Affairs Section(see 11.(3)) for the details and submit the required documents by or on Friday, October 11, 2019.

2. Maximum number of Enrollment: A several

3. Academic Department/Laboratory offering master' program

Department	Laboratory
Forest and Environmental Resources Sciences	Resources Cycling in Pedosphere, Forest Environment and Resources, Forest Hydrology and Disaster Mitigation Science, Forest Ecology, Forest Protection, Forest Resource Management, Forest Resources and Society, Plant-Soil Systems, Forest Chemistry, Biomass Resource Utilization, Wood Physics, Timber Engineering, System Engineering for Biology
Plant Production Sciences	Plant Physiology and Morphology, Plant Genetics and Breeding, Crop Science, Crop Stress Regulation, Horticultural Science, Plant Pathology, Plant Immunology, Information Sciences in Agricultural Lands, Food Economics, Plant Gene Function, Agrigenome, Plant Genomics and Breeding, Bioindustry, Tropical Bioresources, Genetic Information for Bioresources, Practical Studies in Africa, Practical Studies in Asia
Animal Sciences	Animal Genetics and Breeding, Genome and Epigenome Dynamics, Animal Morphology, Animal Integrative Physiology, Animal Reproduction, Animal Nutrition, Animal Production Science, Avian Bioscience, Fish Biology, Sericulture and Entomoresources, Applied Entomology
Applied Biosciences	Organic Chemistry, Bioactive Molecules, Chemical Biology of Natural Products, Polymer Chemistry, Food and Biodynamics, Applied Enzymology, Molecular Biotechnology, Molecular and Cellular Regulation, Molecular Bioregulation, Animal Cell Physiology, Nutritional Biochemistry, Soil Biology and Chemistry, Applied Microbiology, Plant Signaling, Biochemistry, Molecular and Functional Genomics, Photosynthesis Research, Developmental Signaling Biology, Animal Cell Function, Plant Cell Function

4. Department/ Laboratory selection of applicants

Applicants are allowed to make two choices.

(1) The applicant's field of study must be chosen for the first choice of department/Laboratory.

NOTE: See "Laboratories, Areas of Research, and Staff."

(2) The second choice can be among any department or laboratories.

5. What to prepare for application

(1) Application form / Photograph Card / Examination Registration Card	NOTE: Download and fill out the prescribed form from the Graduate School website.
(2) Personal History for Foreign Applicants	NOTE: Needed only for applicants who are of non-Japanese nationality, excluding those who graduated from or are expected to graduate from Japanese universities. Download and fill out the prescribed form from the Graduate School website.
(3) A photo	A photo taken within the last three months, affixed to Photograph Card.
(4) Academic Transcripts	The original copy of official transcript from the undergraduate school (including liberal arts) the applicants has attended. ※If they are not written in Japanese or English, please attach an English translation version.
(5) Certificate of (Prospective) graduation*	Diploma or certificate of graduation or expected graduation from a university.
(6) TOEFL or TOEIC score sheet	See Page 10, "8. Examinations", Item (3) "Submission of score sheets for foreign language (English) examination" for details.
(7) A photo Copy of Residence Card (both sides)	NOTE: Needed only for applicants without Japanese nationality, excluding those with official approval of permanent residency in Japan.
(8) Application fee (30,000 yen by postal money order)	NOTE: Do not fill out the address/name for specified receiver on the postal money order from. http://www.post.japanpost.jp/bank/exchange/
(9) Certificate of receipt	NOTE: Download and fill out the prescribed form from the Graduate School website, writing only applicant's name.
(10) Name and Address Card	NOTE: Download and fill out the prescribed form from the Graduate School website.
(11) Return envelope (For the receipt of the Examination Form)	A return envelope to examination registration card. Enclose a self-addressed envelope (12×23cm) with the Applicant's address, postal code, and name clearly indicated. Affix a 374 yen stamp to the envelope.

* Applicants who have graduated from a university in China, should print the certificate issued by the China Academic Degree and Graduate Education Development Center (CDGDC) and submit it along with other application documents.
The details of this process can be checked on the CDGDC website (<http://www.cdgdc.edu.cn>).
The issuance of certificates may take time, so applicants should start the process early.
The applicant who has submitted the required certificates to our office through CDGDC within the past one year, should consult with us.

6. Application Procedures

The completed application form and required items (1) ~ (11) listed above must be submitted to the Student Affairs Section, Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University, from 9:00 till 11:30 a.m. and from 1:30 to 4:00 p.m. from Tuesday, November 26 to Friday, November 29, 2019. (Applications can also be sent by mail to our Section. (Address: Student Affairs Section, Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University, Furo-cho, Chikusa-ku, Nagoya 464-8601))

When sending by mail, indicate on the envelope “Application for Graduate School (Master’s Program)” in red ink. It must reach us by 16:00 on November 29, 2019 via registered mail.

7. Notice

The applicant cannot make any changes or ask for a refund after submitting the application form. Applicants who are residing in a country other than Japan should consult the Student Affairs Section before submitting documents.

8. Examinations

(1) Written examinations

Type	Date	Time
Subjects in Major	Tuesday , January 7	10:00-13:00

(2) Subjects & Selection of Written Examinations

Subjects in Major

NOTE: See the attached “Examination Subjects and Instructions for Subject Choice”.

Notice for subject choice. You cannot change subjects that you have described in the application form.

(3) Submission of score sheets for foreign language (English) examination

TOEFL or TOEIC scores will be used as the means of assessment for the foreign language (English) examination.

1. Examination Method

Submit the score sheet for the results of TOEFL, TOEIC or both. There will be no written examination. The score from either TOEFL or TOEIC will be calculated using the following method, and will be adopted as your foreign language (English) score.

If the applicant submits both TOEFL and TOEIC scores, these will be converted and the higher score will be adopted.

■ For TOEFL

English score = $50 + (\text{TOEFL-iBT score} - 50) \times 5/3$ (converted scores of 100 points or higher will all be treated as 100 points)

■ For TOEIC

English score = TOEIC score / 10

* Any converted score of less than 50 points will count as a failing score. In this case, please be aware that the application fee is still non-refundable.

2. Eligible scores

Scores from either TOEFL-iBT or TOEIC (Listening & Reading Test) can be submitted. TOEFL-ITP, TOEIC Institutional Program (IP) Tests, TOEIC (Speaking & Writing Test), TOEIC (Speaking Test), and TOEIC (Bridge Test) will not be accepted.

International applicants with TOEIC-PBT scores should consult the Student Affairs Section before submitting documents.

3. Submission of score sheet

For TOEFL, an original of the Examinee Score Report should be submitted with the application documents by November 29, 2019.

For TOEIC, an original of the Official Score Certificate should be submitted with the application documents by November 29, 2019.

*TOEFL the Examinee Score Report can be returned if a self-addressed envelope (12×23cm) is enclosed, with a 374 yen stamp affixed. TOEIC Official Score Certificates cannot be returned.

4. Period of validity of score sheets

Tests from 2 years before the entrance examination date (i.e. January 7, 2018, or later) to those for which results can be submitted by the application deadline are valid.

(4) Place of Examination: Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University

(School of Agricultural Sciences)

500m eastward from the city bus stop “Nagoyadaigaku”

or the subway station “Nagoyadaigaku” southward from

the subway station “Higashiyama-koen”

(5) Announcement of written examination results

Date: Tuesday, January 7 (18:00)

Place: Noticed board at Graduate School of Bioagricultural Sciences

NOTE: Applicants passing this examination must take the oral examination next.

(6) Oral examination

Date: January 8 (Wed)

Applicants must take the oral examination given by the department/laboratory of their first preference. About examination time will be posted at the time of the announcement of written examination results.

If it is judged that an applicant needs to take an additional oral examination given by the department / laboratory of his/her second preference, the second examination will start at 15:00 on the same day. The list of applicants who must take the additional examination will be posted on the Notice Board at the Graduate School of Bioagricultural Sciences around 14:00.

9. Announcement of final examination results

(1) Date: Wednesday, January 8 (evening)

(2) Place: Notice board at the Graduate School of Bioagricultural Sciences (It will be posted on Graduate School of Bioagricultural Science website: <http://www.agr.nagoya-u.ac.jp/>)

NOTE: Applicants will also be notified by mail.

10. Enrollment Procedures

(1) Detailed enrollment procedures will be notified by mail early in March 2020.

(2) Registration fee: 282,000 yen (expected)

(3) Tuition: 267,900 yen per semester (535,800 yen per year) (expected)

NOTE: In case of any revision in tuition, the new rate will be made effective on and after the date of revision.

(4) Registration date: The matriculation date is scheduled to be in late March 2020.

11. Others

(1) Further notifications for the examination will be given on the notice board on the date of examination. Examinees must be seated in the examination room 20 minutes before the examination starts.

(2) For applicants with disabilities or other special needs

Applicants with disabilities or other special needs that require reasonable accommodations and adjustments for taking the entrance examinations due to their disabilities or other special needs should submit the following documents to the Student Affairs Section, Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University by October 31, 2019 (Thu).

- 1) Application form for reasonable accommodations or adjustments: On A4 size paper in the format of your choice, please provide information regarding the condition of your disabilities or other special needs, which specific accommodations and adjustments are required for you to take the entrance exam and why they are necessary.
- 2) Medical certificate, any certificates of your disability (e.g., “Shogaisya-techo” in Japan), etc.: Applicants must submit Medical Certificates or other alternative documentation that provides detailed information regarding the limitation on a major life activities caused by the disabilities or other special needs, and provides sufficient justification for the requested accommodations or adjustments. (Copies acceptable)
- 3) Third Party Statements: Applicants must obtain and submit statements from third parties that are familiar with the applicant's disabilities or special needs and can attest to the resulting limitation on a major life activities and required accommodations. (Observations and opinions from medical professionals, relevant faculty from the applicant's school, and other specialists)
- 4) Other Documents: Applicants may, if desired, submit additional documentation providing additional information regarding their disabilities or other special needs and the recommended accommodations or adjustments.

For inquiries regarding reasonable accommodations or adjustments for taking the entrance examination or while attending Nagoya University, please feel free to contact the Student Affairs Section, Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University by the application deadline.

(3) For more information on the examinations, ask:

Student Affairs Section,

Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University

Furo-cho, Chikusa-ku, Nagoya 464-8601

TEL: (052) 789-4967 (English) ,789-4299 (Japanese)

E-mail: kyomu@agr.nagoya-u.ac.jp

<http://www.agr.nagoya-u.ac.jp>

< Changes in examination schedule and procedures due to unforeseen circumstances >

The examination schedule and selection measures may be modified in the event of an outbreak of infectious disease or other unforeseen circumstances. Please check the website regularly for the latest notices, especially in the days preceding the application and examination periods.

- Website of Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University
(Admission Information)

<http://www.agr.nagoya-u.ac.jp/english/admission/index.html>



- Contact info:

Student Affairs Section, Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University
Tel (052)789-4967 (English) ,789-4299 (Japanese)

Examination Subjects and Instructions for Subject Choice

Title of subject	The Contents of Subject and Instructions for Subject Choices
1 Applied Mathematics 2 Strength of Materials 3 Physical Chemistry 4 Organic Chemistry 5 Biological Chemistry 6 Genetics 7 Microbiology 8 Cell Biology 9 Plant Physiology 10 Animal Physiology 11 Animal Morphology 12 Insect Science 13 Ecology 14 Hydrology 15 Soil Science 16 Forest Resources Management 17 Biomass Sciences 18 Natural Polymer Chemistry 19 Plant Production Sciences 20 Animal Production Sciences 21 Fish Biology 22 Plant Protection 23 Food Economics 24 International Agricultural Sciences	<p>Visit the homepage of Graduate School of Bioagricultural Sciences (http://www.agr.nagoya-u.ac.jp/)</p> <p>Select any two subjects from No.1 to 24.</p> <p>Applicants who major in “Organic Chemistry”, “Bioactive Molecules”, “Food and Biodynamics” and “Polymer Chemistry” (Applied Biosciences) are recommended to select two subjects from Nos. 3,4,5,7 and 18.</p>

- Applicants must describe subjects chosen in the application form, the Photograph Card and the Examination Registration Card.
- Notice for subject choice. You cannot change subjects that you have described in the application form.

2019 年度 博士前期課程外国人留学生入学試験実施状況

Admission Data (Foreign Students) for the Master's Program of Academic Year 2019

専攻 Department	志願者数 Number of Applicants	受験者数 Number of Examinees	合格者数 Number of Successful Applicants
森林・環境資源科学専攻 Forest and Environmental Resources Sciences	1	1	1
植物生産科学専攻 Plant Production Sciences	1	1	1
動物科学専攻 Animal Sciences	0	0	0
応用生命科学専攻 Applied Biosciences	3	3	3
計 Total	5	5	5